

2014・2015年度教研テーマ

共に祈り 共に生きよう

キリスト教学校教育

12

http://www.k-doumei.or.jp/ E-mail info@k-doumei.or.jp

キリスト教学校教育同盟
 〒160-0004 東京都新宿区四谷1-21-5
 東京本部 電話 03(5341)4190
 東京支店 電話 03(5341)4191
 F 理事 佐藤 洋士
 編集 田村 隆夫
 印刷 加藤 謙一
 発行 毎月1回(15日発行)



「マリアと天使」

広島三育学院小学校3年 山本エミリ

共愛学園は1888明治21年に地元キリスト者の熱き祈りによって創立され、群馬県下最古の私立学校として創立126年を迎えました。

現在は保育園、幼稚園、中学校、高等学校、大学を擁し、特に前身を含む現中学・高校は創立以来、戦前・戦中をとおして今日まで、全校生徒・教職員が一堂に会しての礼拝が毎朝守られ一日も欠かすことがありません。これが本学園の命です。いずれの部門も定員またはそれ以上の児童・生徒・学生を確保できております。

ここは小学校を設置することにより群馬県初の総合学園が完成することになりました。現在、2016年度の開校を目指して準備を進めています。この時代、地方における私立小学校の設置・運営には経営的な課題があります。このため、コンサルタンツ会社にアンケート調査を委託し、結果を総合的に分析した上で設立を進めています。この時代、地方における私立小学校の設置・運営には経営的な課題があります。このため、コンサルタンツ会社にアンケート調査を委託し、結果を総合的に分析した上で設立を進めています。

地方から新しい教育の輝きを



跡部 洋一

大学では2012年度に文科省の「グローバル人材育成推進事業」(GGJ)に採択されました。全国の国公私立大学129大学から152件の申請があり、採択された42大学の1つに

大学では2012年度に文科省の「グローバル人材育成推進事業」(GGJ)に採択されました。全国の国公私立大学129大学から152件の申請があり、採択された42大学の1つに

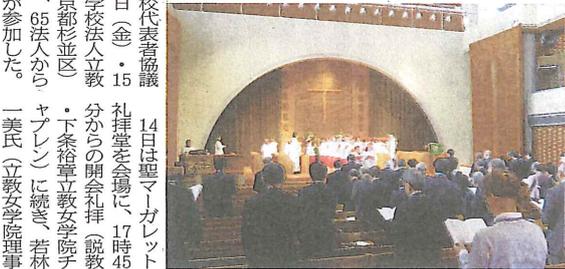
共愛学園前国際大学も加わることができました。申請の主旨は、世界に羽ばたき活躍する人材の育成ではなく、地域に根差しながら、地域・世界をつなぎ、海外の人材、物流、活力を地域に取り込み、地域の振興を先導する人材、すなわち次世代の地域社会を牽引するグローバルリーダーの育成にあります。これは地方に立地する大学の文化・風土を踏まえ独自の発想が評価されたものと捉えております。

また今年度、地知の拠点整備事業(COC)と「次世代若生加速プログラム」(AP)にも採択されました。いずれも本学園大学の事業内容と現在までの取組みが認められたもので、COCは大学と自治体

共愛学園理事長、教育同盟維持財団評議員

わたしたちの学園は地方にあって、このように次の新しい世代に、新しい試みを通して学園の使命を伝えるべく、教職員が一つとなって輝いています。

第56回学校代表者協議会を開催



第56回学校代表者協議会が11月14日(金)・15日(土)に学校法人立教女学院(東京都杉並区)で開催され、65法人から約120人が参加した。

14日は聖マリアカトリック礼拝堂を会場に、17時45分から開会礼拝(説教：下条裕章立教女学院女学院 重吉都杉並区)・ヤレンに続き、若林一美氏(立教女学院理事)が

「いのちをいとおしむ心を育むとは、生と死、悲しみと喜びの狭間からみえるもの」と題して講演を行った。

15日は聖マリアカトリック礼拝堂を会場に、9時より朝の礼拝(説教：上田亜樹子立教女学院ヤレン)で始まり、その後、佐藤東洋士教育同盟理事長(桜美林学園理事長)が「一般社団法人キリスト教学校教育同盟として」と題して経過と今後を説明し、続いて3名による問題について発題が行われた。午後は初めての試みとして(六)の分団協

- <12月号目次>
- ▶一般社団法人としての教育同盟についてのQ&A <2面>
 - ▶行事予定 <3面>
 - ▶東北・北海道地区教研中高部会 <4面>
 - ▶関東地区中高研究会、公募 <4面>
 - ▶関西地区新人教師研修会 <4面>
 - ▶村岡花子と山梨英和学院 <4面>
 - ▶キリスト教Q&A <4面>

Merry Christmas

困難に出会いつつ、なお望みを失わずに歩む方々に、クリスマスの希望がありますようにお祈りいたします。キリスト教学校教育同盟は、その皆様とともに歩んでまいります。

2014年12月

キリスト教学校教育同盟
 理事長 佐藤東洋士
 主事 磯貝 曉成

聖書のことは

「ハンナ・アレン」という映画が昨年公開されました。ヒトラーによるユダヤ人大屠殺の具体的な計画立案者アイヒマンの裁判を、ユダヤ人哲学者のアレントが取材した際の、彼女自身の思想の経緯に肉薄した作品です。

彼女が目にしたアイヒマンは、冷酷さに満ちた無慈悲な男ではなく、生真面目な何の変哲もない人でした。こんな普通の男がなぜ残酷極まりないホロコーストを容易く実行できたのか。そこで彼女は、残酷性は悪への

異常な執念のみならず、絶好の書入れ時に、彼らを迎えたら折角の移す時を無駄にしてしまう。結果として彼らは、身重の女性を世話することによりも利益確保のために彼らを見捨てました。

しかし見方を変えれば、彼らは律法に従って宗教的汚れを避けたためです。出陣しようというのちの危機の出来事を、平凡な日常の中で、素知らぬ顔をしてただ規則通りに情性的に、対処したにすぎません。しかしそうやって彼らは、救い主を迎えることを拒否しました。効率と利益が先走り、愛に生きることをしなかったのです。

主イエスは、人々の「悪の凡庸さ」の隣立つ中、汚れた家畜小屋でお産したにすぎません。私達に「神の義を求めなさい」(マタイによる福音書6・33)との福音を伝えるために、メリークリスマス。

〈青山学院高等部聖書科 非常勤教師〉

東北・北海道地区

キリスト教教育の本質と課題

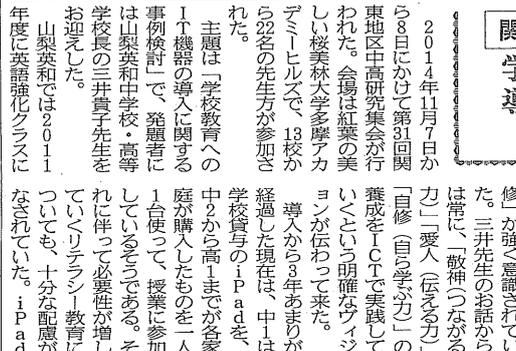
教研集会中高部会

10月23日から25日の3泊3日の日程で東北・北海道地区教育研究集会中高部会が開催された。

23日は安彦元先生(基督教独立学園高等学校)の開会礼拝に始まり、弘前大学教育学部の松本敏治先生の講演があった。

「発達障がい生徒の理解と支援」という講演題で、たくさん事例を出して問題点と解決の糸口を話して下さいました。

24日は弘前学院聖愛中・高部会が主催された。青森県で酒井基先生(宮城学院中学校・高等学校)から、毒妻ではなく妻と愛を込めて語りかけることについて話された。



24日は弘前学院聖愛中・高部会が主催された。青森県で酒井基先生(宮城学院中学校・高等学校)から、毒妻ではなく妻と愛を込めて語りかけることについて話された。

関東地区 学校教育へのIT機器の導入に関する事例検討 第31回中高研究集会

2014年11月7日から8日にかけて第31回関東地区中高研究集会が行われた。会場は紅葉の美しい桜葉林大学多摩アカデミービルで、18校から22名の先生方が参加された。

主眼は「学校教育へのIT機器の導入に関する事例検討」で、発題者には山梨学院中学校・高等学校の三井貴子先生をお迎えした。

山梨学院では2011年度に英語科クラスに導入した。iPadが難しい問題がある。東北・北海道は地域的に広範囲である。

石垣雅子 弘前学院聖愛中学校・高等学校宗教学主任 会の中でも話題となった教師の労働過重と負担軽減をどうするかという

おいて授業にiPadが導入された。きっかけは姉妹校であるオーストラリア・セントン校への研修であり、生徒が現地の生徒と同じようにiPadを使えたらいいと考えられた。

三井先生のお話からは常に「敬神(ごまか)」「敬人(ごまか)」「敬己(ごまか)」が強く意識されていた。

三井先生のお話からは常に「敬神(ごまか)」「敬人(ごまか)」「敬己(ごまか)」が強く意識されていた。

を初めて使ったときは保護者同伴の説明会、また使い始めてからは生徒が構成するiPad委員会によるルール作りなど「学習の道具としてのIT機器」という位置づけがとられていた。

これからの社会に貢献するために会議のペーパーを削減し、ICT導入を促進してきたところである。

1泊1日という短い時間ではあったが、三井先生から多くの刺激を受けた。また家庭学習の課題提出などをiPadで行っている授業もある。

黒田先生からは「キリスト教学校で教員として仕事を始めたとき、大切にしたい」「この仕事は一人ではできない」「神の恵み」など、示唆に富んだ助言をいただいた。

参加者から「12月に集う教員が、今後のような形で全員集まるといい」という声があつたため、終了後も会場内でメールアドレスの交換など、これからのネットワーク構築・情報交換のための輪がいくつも見られた。

川俣 茂 清教学園中学校宗教学主任 講師各1名

黒田先生からは「キリスト教学校で教員として仕事を始めたとき、大切にしたい」「この仕事は一人ではできない」「神の恵み」など、示唆に富んだ助言をいただいた。

関西地区 共に祈り 共に生きよう 新人教師研修会

例年より約1ヶ月遅れ、2014年11月15日、関西地区教員研修会主催の新人教師研修会が、京都・日本クリスチャンカレッジ関西センターハウスきらら山荘で開催された。

この研修会では、新人教師としての歩みを進める、そのよきな時もある、そのよきな時もあると共有し、互いに支え合えるよう、共に祈り、共に生きようという思いを込めて、研修会を終えた。

研修会を終えた。この研修会を終えた。この研修会を終えた。

研修会を終えた。この研修会を終えた。この研修会を終えた。

研修会を終えた。この研修会を終えた。この研修会を終えた。

- 公 募
採用予定日はすべて15年4月1日です。
福岡女子学院看護大学
看護学部看護学科
職種：教諭1名
応募締切：12月18日
問合せ：076-280-3838
同志社国際高等学校
職種：学芸員(寮監)・寮員(夫婦1組)
応募締切：12月15日
問合せ：0774-65-3911
聖学院(トランス)国際学校
職種：幼稚科 小学部 教諭各1名
応募締切：12月28日
問合せ：01-770-730-0045



黒田先生からは「キリスト教学校で教員として仕事を始めたとき、大切にしたい」「この仕事は一人ではできない」「神の恵み」など、示唆に富んだ助言をいただいた。

村岡花子と山梨英和学院



1917年卒業式に新渡戸稲造氏(写真中央、来校3列目右から2番目が花子。前列中央は口バートン校長。(山梨英和学院100年史より)

1914年、安中(村)花子が21歳の年、英語教師兼ミス・ロバートン校長秘書として山梨英和女学校へ赴任しました。生徒と一緒に寄宿舎生活を送り、ホームシックにかかると生徒たちは「楽しいお話を話してくださいました。また、クリスマスであった花子は、教会の日曜学校で先生も担当してました。そのお話を、さすがに上手く、生徒たちにとってはあこがれの大好きな先生でした。戦後発行された『栄和同窓通信』には次のような手記が掲載されています。(当時の校名は戦前の名残で、「山梨栄和」で)

「日曜日には教員懇話会を企画して、担当は安中(村岡)先生だった。これは昔の昔生だった。生徒と一緒に寄宿舎生活を送り、ホームシックにかかると生徒たちは「楽しいお話を話してくださいました。また、クリスマスであった花子は、教会の日曜学校で先生も担当してました。そのお話を、さすがに上手く、生徒たちにとってはあこがれの大好きな先生でした。戦後発行された『栄和同窓通信』には次のような手記が掲載されています。(当時の校名は戦前の名残で、「山梨栄和」で)

徒のお母さんたちの中の世話好きの人が、時々雑談を持ってきては、花子を困らせたらしめしめた。このように、山梨英和の教師として働いた5年間は、花子の中で思い出深いものでした。また、当時の生徒たちにとって「花子との出会い」は心に深く残るものでした。「私は何時も先生を思い出しては感謝する。(中略)先生は私を大変可愛がって面倒を見て下さった。私も先生が大好きだった。」(『栄和同窓通信』より金沢香子・昭和5年)

現在の生徒たちにとっては村岡花子先生はとても大きな存在です。昨年度、文芸部と図書委員会の生徒たちが取り組んだ「村岡花子展」では、「年表」や「写真パネル」で山梨英和女学校の花子先生の思い出や翻訳家としての村岡花子、そして女性としての生き方にも目を向けました。また、『赤毛のアン』などの作品のPOPコンクールや翻訳コンクールも実施しました。さらに、プリンスエドワード島のシオラマや記念撮影用の顔出しパネルも作成し、生徒たちの創意工夫が発揮されました。

また、学園祭の企画「村岡花子カルタ」では、読み札の文案を教員生徒から募集し、姉のように親しみやすい花子先生や「アン」などの親しめるユニークな作品が選ばれました。また、絵札も図書委員と美術部員を中心に、生徒のアイデアで作成しました。

事務局だより

11月7日に立冬、そして12月7日には大雪と、今さら聞けない…

今さら聞けない…キリスト教Q&A

東方の博士(クリスマス) 江間 紗綾香 (道愛女子中学校・高等学校聖書科教諭)

Q クリスマスの出来事に登場する「博士」とはどんな人物ですか？

イエス・キリストの誕生の出来事を劇にしたものを降誕劇とか聖誕劇と言います。劇には、東の方から星をたよりに旅してきた人々が、馬小屋の生まれただけのイエス様に贈り物を差し出すという場面があります。こうした劇では、彼らを「3人の博士たち」と言うことが多いのですが、聖書では「占星術の学者たち」と書かれています。占星術の学者とは、その名の通り星占をするだけではなく、天文学や薬学、時には夢解きなどをしており、人の運命や世の中の動きなどをみる人々です。聖書には、彼らは東の方からやって来たこととあります。東の方とは、恐らくペルシアあたりでしょう。彼らは救い主を求めてはるばるやって来るのです。ここで大切なことは、彼らがユダヤの国から見て異国の地から来たことと、ユダヤ教とは異なる宗教を持った人物であったということです。

ユダヤの人々がかつて祖国を外国に支配されるばかりか、自分たちも捕囚民となって外国に連れていかれる時代がありました。その時人々は、ダビデ王のようにこの状況から救い出してくれる王様が再び現れることを願うようになっていました。その願いは時代の流れとともに、「救い主」を待ち望むものとなりました。ところが救い主イエス様を最初に礼拝したのは、ユダヤの人々ではなく、東の方からやって来た異教の人たちだったので、それはお生まれになった救い主が、今や世界中すべての人の救い主としてこの地上に来てくださったということを示しているのです！私たちが占星術の学者たちがイエス様を礼拝したという出来事を通して、イエス様が私たちの救い主でもあることを知ることができるのです。

ちなみに、ルカによる福音書では羊飼いがイエス様の誕生を天使から告げられ、拝みに出かけるという記事があります。これは、それぞれの福音

書を書いた人の使用した資料が違うことだけでなく、書き手の伝えたい思想の表れでもあるのです。

Q 彼らは何人でイエス様を拝みに行ったのですか？

聖書には「占星術の学者たち」と複数形で書かれていますが、何人で行ったのか、ということまでは書かれていません。降誕劇では、占星術の学者たちは3人で登場することが一般的になっています。これは、イエス様にささげたものが3つだったため、1人1つのささげものとして割り当てたようです。

Q イエス様にささげたものはどんな物ですか？

黄金、乳香(にゅうこう)、没薬(もつやく)の3つです。黄金は知っているとしても、乳香と没薬は聞き馴染みのないものですね。乳香とは、ユダヤの人々がささげものに添えた香りの良い木の樹脂です。一方、没薬も乳香とは違う種類の木の樹脂ですが、こちらは埋葬の時に防腐剤や芳香として用いられていることが多かったようです。この3つのささげものには、次のような意味があるとされています。黄金はこの世を神の国として治める王としての御子のために、乳香は私たち人間を罪から救うためにささげられる御子のために、そして没薬は救いのために十字架の死を遂げられる御子のためにささげられたというものです。驚くべきことは、イエス様がこの地上での歩みを始められた瞬間から、すでに十字架での死が予定されていたということです。しかも、それは私たちのために予定され、行われたのです。クリスマスの出来事が私たちにとって喜ばしい出来事であるのは、愛する独り子イエス様を私たちのためにささげて下さった神様の深い愛によるものであるということをお心にためたいですね。

「讃美歌」1954年版では、94番「久しき待ちは」98番「天には栄え」106番「荒野の美歌を歌う喜びに満ちる」112番「27夜、月の満ち欠けに」

「讃美歌」1954年版では、94番「久しき待ちは」98番「天には栄え」106番「荒野の美歌を歌う喜びに満ちる」112番「27夜、月の満ち欠けに」

事務局一時移転のお知らせ
9月18日(木)より左記に一時移転しています。
〒160-0004
東京都新宿区四谷1-1-21
桜美林学園(6F)
電話 03-5341-4190
FAX 03-5341-4191
※メールアドレスは変わりません。